Rio S10 ユーザーガイド

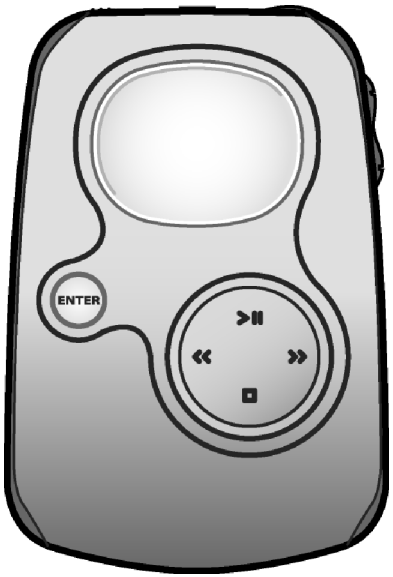
ごあいさつ

このたびは Rio S10 デジタル・オーディオ・プレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。S10 ポータブル・プレーヤーは同梱の単 3 アルカリ乾電池 1 本で最大 35 時間の連続再生が可能で、MP3 形式と WMA 形式に対応しています。メモリーを 64MB 搭載し（外部メモリーカードによる増設も可能です）、お気に入りの音楽を何時間分も記憶できます。ソフトウェア CD に収録されているオーディオ・マネージメント・ソフトウェアは次の機能を備えています。

- コンピューター上のデジタル音楽の整理
- オーディオ CD の圧縮デジタルオーディオフォーマットへのエンコード
- Rio プレーヤーへの楽曲の転送
- コンピューターまたはインターネットにある楽曲の検索
- カスタム CD の作成（CD 書き込みハードウェアをお持ちで、それがお使いのコンピューターでサポートされている場合）

目次

本書の使い方／ Acrobat の使い方
Rio プレーヤーの各部の名称と機能
お使いになる前に
音楽を再生する
ストップウォッチを使用する
ホールドモードを設定、解除する
シャッフル再生とリピート再生を設定する
イコライザーを設定する
高度な機能
オーディオ・マネージメント・ソフトウェアの使い方
デジタル音楽に関する用語集
FAQ（よくある質問集）／トラブルシューティング
製品保証
サポートセンター
索引



本書の他にも以下の資料をご用意しています。

- Rio プレーヤーの基本的な設定方法と使用方法については、クイックガイドをご参照下さい。
- オーディオ・マネージメント・ソフトウェアを使用して CD 上の楽曲を圧縮デジタルオーディオフォーマットに変換する方法、Rio プレーヤーに楽曲を転送する方法、オーディオファイルをインターネットから入手する方法については、オーディオ・マネージメント・ソフトウェアのオンラインヘルプをご参照下さい。
- www.sonicblue.co.jp/step1/ もご利用ください。

本書の使い方

本書は Adobe Acrobat（*.PDF）ファイル形式のオンラインマニュアルです。

> **重要：本書をご利用になるには、Adobe Acrobat Reader 4.0 以降のバージョン（日本語版）のご使用をお勧めします。Adobe Acrobat reader 4.0 はソフトウェア CD に収録されています。**

青い下線が引いてある文字をクリックすると、その用語に関連する本書内のページや Web サイトにジャンプします。

各ページの右上にある「目次へ」をクリックすると、巻頭の目次にジャンプします。

各ページの右上にある「索引へ」をクリックすると、巻末の索引にジャンプします。索引は、アルファベット→アイウエオ順に掲載されています。索引に掲載されている項目のページ番号をクリックすると、該当ページにジャンプします。

Adobe Acrobat Reader の使い方

このボタンをクリックすると、本書の最初のページ、1 ページ前、1 ページ先、最終ページにジャンプします。

このボタンをクリックすると、本書を印刷できます。

このボタンをクリックすると、画面の左側に本書の「しおり」を表示できます。「しおり」には本書の目次がリストされていて、各項目から該当ページにジャンプすることができます。

商標と著作権

商標

© 2002 SONICblue Incorporated.All Rights Reserved.

（1） 本書の内容の一部または全部を無断で転載することを禁じます。

（2） 本書の内容および含まれている情報は、予告なく変更されることがあります。

（3） 本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

（4） 運用した結果の影響につきましては、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

（5） 本書内で指示されている内容には、必ず従ってください。本書に記載されている内容を無視した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

Rio は、SONICblue Incorporated の登録商標です。SONICblue は SONICblue Incorporated の商標です。
本製品は iTunes に対応しています。iTunes は Apple Computer, Inc. が提供しています。
© 2002 Apple Computer, Inc. All rights reserved. iTunes は Apple Computer, Inc. の商標です。
Mac および Mac のロゴは米国およびその他の国の Apple Computer, Inc. の商標です。

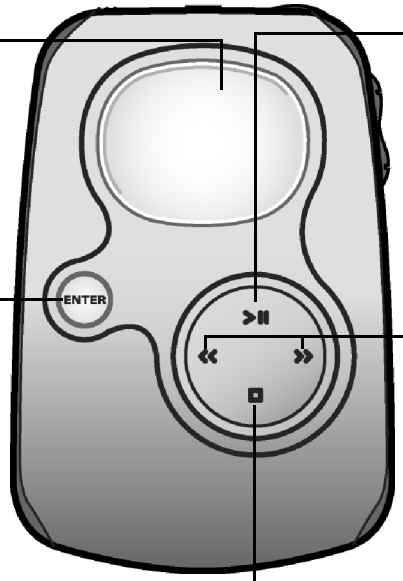
Microsoft、Windows Media および Windows のロゴは米国およびその他の国の Microsoft Corporation の商標または登録商標です。
本製品は、日本電気株式会社よりライセンスされた日本語フォントを使用しています。
その他、本書内に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

初版　2002 年 11 月
S10 P/N 75510393-001

楽曲の著作権について

本製品は、個人での使用に制限されております。CD を不正にコピーしたり、販売目的やその他の営業目的で音楽をダウンロードする行為は、著作権法に違反します。また、著作権の所有者に無断でファイルをダウンロードする行為も、著作権法に違反します。

Rio プレーヤーの各部の名称と機能



ディスプレイ（LCD）

⏯[再生／一時停止] ボタン
再生を開始または一時停止するときに押します。
メニューモードでは、1 つ前のメニューオプションに切り替わります。
ストップウォッチモードでは、タイマーを開始または停止します。

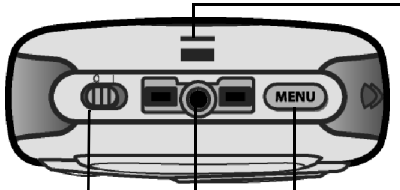
[ENTER]（入力）ボタン
プレーヤーの画面を順番に切り替えます。
[MENU]（メニュー）ボタンを押しながらこのボタンを押すと、ホールドモードになります。
押し続けると、ブックマークが設定されます。
メニューモードでは、このボタンを押してメニューオプションを選択します。
ストップウォッチモードでは、タイマーの動作中にこのボタンを押すと、ラップタイムが測れます。しばらく押し続けると、すべてのラップタイムが 0 にリセットされます。

⏮[巻戻し] ボタンおよび**⏭[早送り] ボタン**
現在の曲の先頭または次の曲の先頭に移動します。曲の開始から 5 秒経過していないうちに巻戻した場合は、1 つ前の曲の先頭に戻ります。しばらく押し続けると、再生中の曲の中で早送りまたは巻き戻しをします。
メニューモードでは、⏭[早送り] を押してメニューオプションを選択または実行します。

■[停止] ボタン
ここを押すと再生が停止します。
メニューモードでは、次のメニューオプションに切り替わります。
ストップウォッチモードでは、タイマーをゼロに戻します。

電池カバー
カバーを取り外して、同梱の電池とオプションの外部メモリーカードをここに挿入します。外部メモリーカードは、電池を入れる前に挿入してください。

Rio プレーヤーの各部の名称と機能（続き）

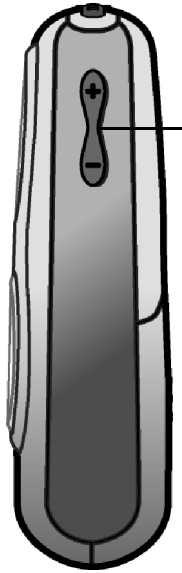


ストラップホルダー
お好みでストラップを通すことができます。

[MENU]（メニュー）ボタン
メインメニューを表示します。メニューが既に表示されている場合は、メニューが閉じます。
メニューオプションを選択または実行する前に押すと、操作をキャンセルできます。
[MENU]（メニュー）ボタンを押したまま [ENTER]（入力）ボタンを押すと、ホールドモードに切り替わります。Rio プレーヤーのボタンがロックされ、意図しない操作を防止できます。

オフ（0）／オン（1）
スライドさせて、Rio プレーヤーの電源をオンまたはオフにします。
電源をオフにすると現在のモードとユーザー設定が保存され、電源を入れなおすと保存されたモードと設定が使用されます。

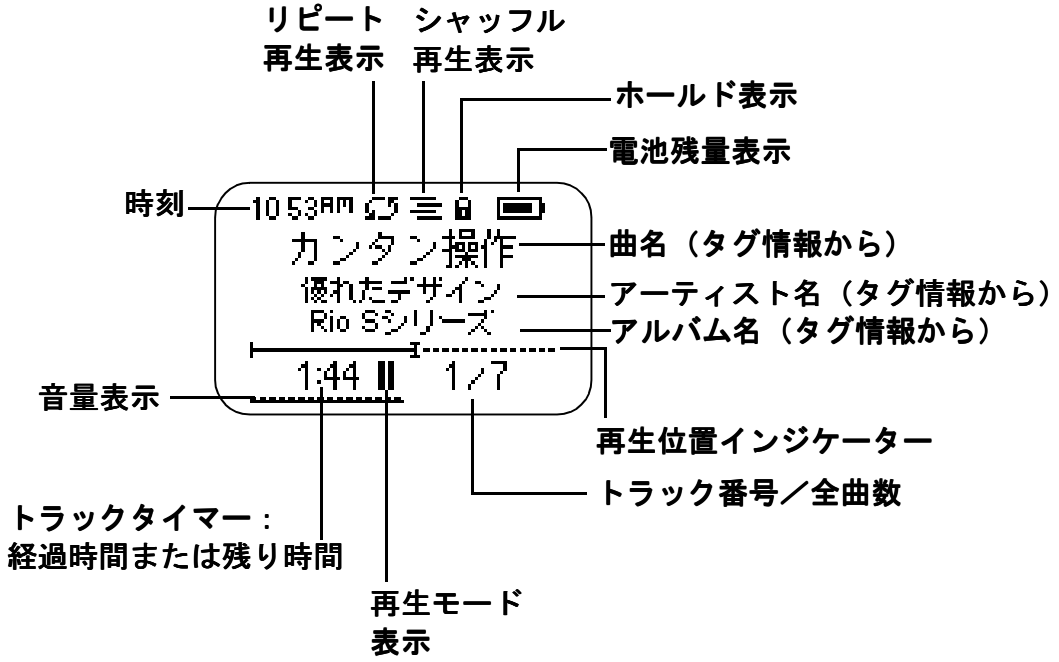
マルチファンクション端子
同梱のイヤホンや USB ケーブル、別売りのヘッドオンやリモコンをここに接続します。



[音量 +] ／ [音量 -] ボタン
0 ～ 30 の範囲で音量レベルを調整します。
音量が 23 以上に設定されているときにプレーヤーの電源を入れなおすと、音量が 23 に設定されます。

ディスプレイ

再生モード



電池残量表示は電池の残量を次のような図で示します。

0%

100%

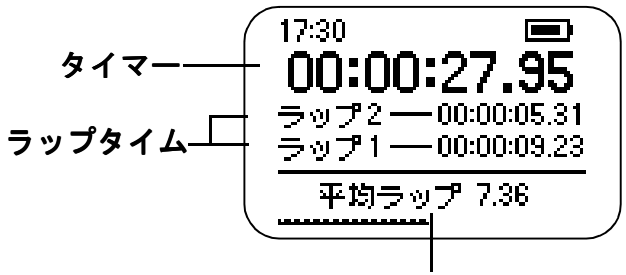
電池の残量が少なくなると電池残量表示が点滅します。

日付情報

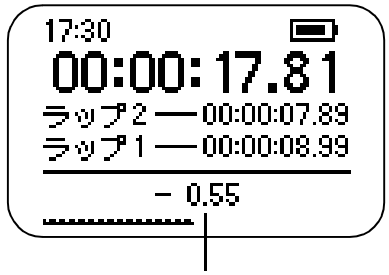
[ENTER]（入力）ボタンを押すと、プレーヤーの画面が順番に切り替わります。

トラック情報：コーデック、ビットレート、Stereo ／ Mono モード表示（タグ情報から）

ストップウォッチモード



ラップタイムの統計：平均ラップタイム



ラップタイムの統計：現在のラップタイムと平均ラップタイムの差

お使いになる前に

Rio をコンピューターと接続する方法など、セットアップ方法についての詳細についてはクイックガイドをご参照下さい。

手順 1：開梱する

次の付属品がすべて揃っていることを確認してください。

- Rio プレーヤー本体
- 1.5V 単 3 アルカリ乾電池 1 本
- イヤホン
- USB ケーブル
- Windows 用および Mac 用ソフトウェア CD
- クイックガイドなどの印刷物
- キャリングケース

手順 2：電池を入れる

1 本体背面にある電池カバーをスライドさせて開けます。

ヒント：オプションの外部メモリーカードは、電池を入れる前に、電池カバーを外してメモリーカードスロットに挿入します。

2 同梱の電池を入れます。電池をセットする場所に +/- の向きを示す図が記載されています。図をよく確認して正しい向きにセットしてください。

3 電池カバーを閉じます。

手順 3：ソフトウェアをインストールする

Windows

以下の説明に従ってソフトウェアを読み込み、コンピューターに Rio プレーヤーを認識させてください。インストール時には、選択されたオーディオ・マネージメント・ソフトウェアも読み込まれます。

1 ソフトウェア CD を、ラベル側を上にしてコンピューターの CD-ROM ドライブに挿入します。数秒後に挿入画面が表示されます。

2 インストールするオーディオ・マネージメント・ソフトウェアの [Install] リンクをクリックし、画面に表示される指示に従います。Rio Music Manager アプリケーションは必須です。

ユーザーガイドを表示したり、サポート情報の取得を行なったり、Rio プレーヤーをオンラインで登録したりすることもできます。

3 ソフトウェアのインストールが完了したら、または再起動してくださいというメッセージが表示されたら、コンピューターを再起動します。

注意：インストール画面が自動的に表示されない場合は、次の手順に従って手動でインストール作業を開始してください。

1 コンピューター画面の左下に表示される [スタート] ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行 ...] を選択します。

2 [名前] 欄に「d:¥install.exe」と入力します。コンピューターの CD-ROM ドライブ名が「d」以外の場合は、実際のドライブ名に置き換えます。

3 [OK] ボタンをクリックして画面の指示に従います。

Mac

以下の説明に従ってソフトウェアを読み込み、コンピューターに Rio プレーヤーを認識させてください。インストール時には、iTunes オーディオ・マネージメント・ソフトウェアも読み込まれます。

1 ソフトウェア CD を、ラベル側を上にしてコンピューターの CD-ROM ドライブに挿入します。
2 CD の内容が自動的に表示されるはずです。CD の内容を手動で表示するには、コンピューターのデスクトップにある Rio アイコンをダブルクリックします。
3 [Install] アイコンをダブルクリックします。
4 数秒後に Rio の画面が表示されます。
5 [Install iTunes] リンクをクリックして、画面に表示される指示に従ってソフトウェアのインストール、ユーザーガイドの表示、サポート情報の取得、Rio プレーヤーのオンライン登録を行います。
6 インストールが完了したらコンピューターを再起動します。

Mac OS X ユーザーの場合

ソフトウェア CD のインストールプログラムは OS X システムでは実行できないことがあります。問題が発生した場合は、次の手順に従って iTunes をインストールしてください。

1 CD アイコンをダブルクリックして、ソフトウェア CD の内容を表示します。
2 iTunes フォルダを開きます。
3 OS X フォルダを開きます。
4 iTunes2.pkg ファイルをダブルクリックしてインストールを開始します。

手順 4：USB ポートに接続する

1 USB ケーブルを Rio 本体上部にあるマルチファンクション端子に差し込みます。コネクターは差し込む向きが決まっています。無理に挿入しないでください。
2 USB ケーブルのもう一端をコンピューターの USB ポートに接続します。
3 Rio 本体の電源をオンにします。

注意：プレーヤーは、USB に接続後、30 分間 USB コマンドを受け取らなかった場合、またはボタンが押されなかった場合、自動的に電源がオフになります。

4 **Windows のみ**：コンピューター画面に [新しいハードウェアの追加] ウィザードが表示されたら、次の手順に従ってください。ソフトウェア CD がコンピューターの CD-ROM ドライブに入っていることを確認します。Rio プレーヤードライバの位置を尋ねるプロンプトがウィザードに表示されたら、[CD-ROM ドライブ] チェックボックスをオンにして [次へ] ボタンをクリックし、画面の指示に従います。

手順 5：音楽をリッピングする／転送する

ソフトウェアを使用してオーディオ CD を圧縮デジタルオーディオフォーマットにエンコードする方法、コンピューターにあるデジタルオーディオのコレクションを整理する方法、音楽を Rio プレーヤーに転送する方法の詳細については、本書の「オーディオ・マネージメント・ソフトウェアの使い方」の項をご参照下さい。各ソフトウェアの詳細な情報については、ソフトウェアのオンラインヘルプをご参照下さい。

プレーヤーを使用する

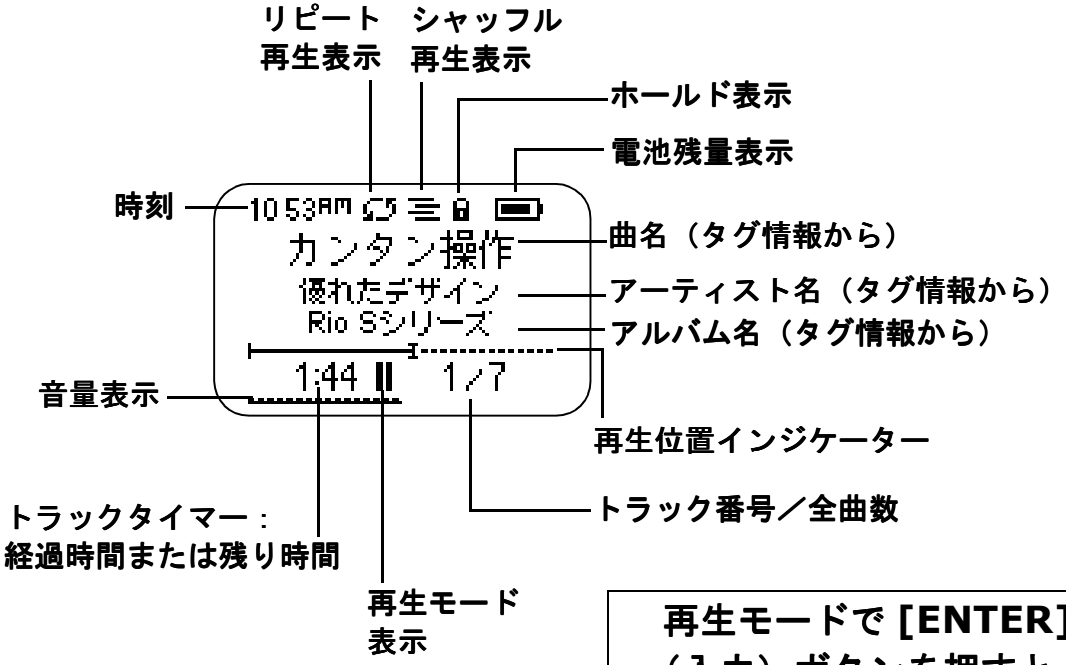
音楽を再生する

1 同梱のイヤホンまたは別売りのヘッドホンを本体上部のマルチファンクション端子に接続します。
2 本体の電源をオンにします。
3 ⏯[再生／一時停止] を押して再生を開始します。

モードを切り替える

次の手順に従って、表示をストップウォッチモードにしたまま音楽を再生したり、再生モードに切り替えたりします。

1 [MENU]（メニュー）ボタンを押します。
2 [曲を再生] と [プレーヤー] を切り替えるには、⏯[再生／一時停止] ボタンまたは■[停止] ボタンを押します。オプションを選択するには、⏩[早送り] ボタンを押します。



再生モードで [ENTER]（入力）ボタンを押すと、プレーヤーの画面が順番に切り替わります。

- [曲を再生] : ディスプレイのモードは変更しないで MP3/WMA の曲を再生します。[全曲再生] または [選択して再生] を切り替えるには、⏯[再生／一時停止] ボタンまたは■[停止] ボタンを押します。

  [全曲再生] : ⏩[早送り] ボタンを押して選択すると、再生が開始されます。

  [選択して再生] : ⏩[早送り] ボタンを押して選択すると、トラックの一覧が表示されます。⏯[再生／一時停止] ボタンまたは■[停止] ボタンを押してトラックリストの必要な項目を探します。⏩[早送り] ボタンを押して選択すると、トラックの再生が開始されます。
- [プレーヤー] : ディスプレイをプレーヤーモードに切り替えます。⏯[再生／一時停止] を押して再生を開始します。

ストップウォッチを使用する

ストップウォッチ機能は音楽の再生中でも使用できます。ディスプレイ下部に表示されるラップタイムの統計は、「平均ラップタイム」と「現在のラップタイムと平均ラップタイムの差」が交互に切り替わります。

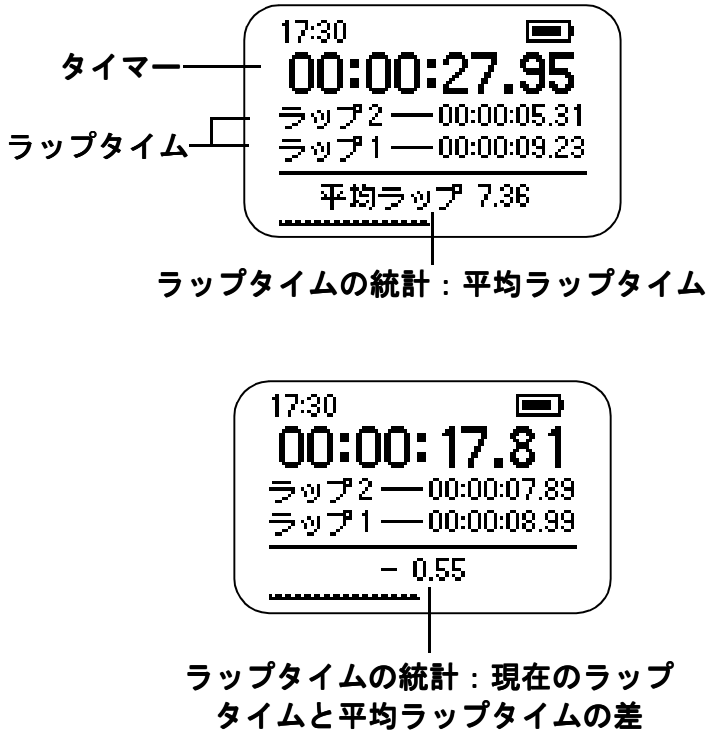
ヒント：「現在のラップタイムと平均ラップタイムの差」では、現在のラップタイムが平均ラップタイムより遅い場合“+”が、現在のラップタイムが平均ラップタイムより早い場合“-”が表示されます。

1 [MENU]（メニュー）ボタンを押します。

2 ⏯[再生／一時停止] または■[停止] を押してストップウォッチに切り替えます。

3 ⏩[早送り] を押してストップウォッチモードを選択します。

- ⏯[再生／一時停止] ボタンを押すと、タイマーを 0 に戻さないで、タイマーの開始と停止を行うことができます。
- ■[停止] ボタンを押すと、タイマーが 0 に戻ります。
- タイマーが動作しているときに、[ENTER]（入力）ボタンを押すとラップタイムが測れます。この時、タイマーは停止しません。タイマーが停止しているときに、[ENTER]（入力）ボタンを押すとディスプレイのラップタイムが下に移動します。
- すべてのラップタイムを 0 にリセットするには、[ENTER]（入力）ボタンをしばらく押し続けます。



ストップウォッチモード画面

ホールドモードを設定、解除する

[MENU]（メニュー）ボタンを押しながら [ENTER]（入力）ボタンを押すと、ホールドモードに切り替わります。ホールドモードでは、電源の [オフ／オン] スイッチ以外の Rio 本体のボタンがロックされ、誤った操作を防止できます。これは、たとえば運動をしているときにボタンが押されるのを防ぐような場合に便利な機能です。ホールドモード時には、ディスプレイにロックアイコン（ 🔒 ）が表示され、本体のボタンが押されると、ホールドモードであることを示すメッセージが表示されます。

シャッフル再生とリピート再生を設定する

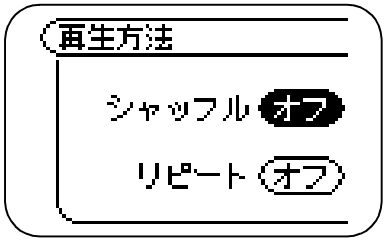
これは曲の再生順序を制御する機能です。

1 [MENU]（メニュー）ボタンを押します。

2 ⏯[再生／一時停止] ボタンまたは■[停止] ボタンを押して [設定] に切り替えます。

3 ⏩[早送り] ボタンを押して [設定] を選択します。

4 ⏩[早送り] ボタンを押して [再生方法] を選択します。シャッフル再生とリピート再生の画面が表示されます。



シャッフル再生とリピート再生の画面

5 [シャッフル] と [リピート] を切り替えるには、⏯[再生／一時停止] ボタンまたは■[停止] ボタンを押します。⏩[早送り] ボタンまたは⏪[巻戻し] ボタンを押すと、次のように設定が順番に切り替わります。

- [シャッフル]（ランダム再生）: [オン] または [オフ]（標準）。[オン] の場合、シャッフルアイコン（ 🔀 ）がディスプレイに表示されます。
- [リピート] : [全曲]（全曲のリピート再生）の場合、このアイコン（ 🔁 ）が、[1 曲]（現在の曲のリピート再生）の場合、このアイコン（ 🔂 ）がディスプレイに表示されます。[オフ] が標準設定です。

6 [ENTER]（入力）ボタンを押して、設定を保存し終了します。

イコライザーを設定する

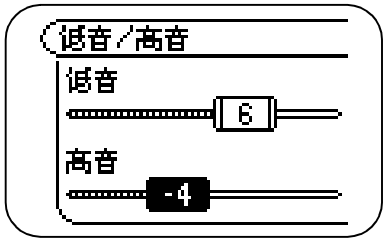
1 [MENU]（メニュー）ボタンを押します。

2 ⏯[再生／一時停止] ボタンまたは■[停止] ボタンを押して [設定] に切り替えます。

3 ⏩[早送り] ボタンを押して [設定] を選択します。

4 ⏯[再生／一時停止] ボタンまたは■[停止] ボタンを押して [イコライザー] に切り替えます。⏩[早送り] ボタンを押して [イコライザー] を選択します。イコライザーのオプションリストが表示されます。

5 ⏯[再生／一時停止] ボタンまたは■[停止] ボタンを押して、リストの項目を切り替えます。曲を再生中の場合、各オプションが選択されると音もそれにあわせて調整されますが、操作をキャンセルするとイコライザーの設定は元に戻ります。イコライザーのオプションは次のとおりです。



低音 / 高音
イコライザー画面

- 低音 / 高音：⏯[再生／一時停止] ボタンまたは■[停止] ボタンを押して、[低音] および [高音] のスライダーを切り替えます。スライダーは -14 ～ +14 の範囲で調整できます（デフォルトは 0）。⏩[早送り] または⏪[巻戻し] を押して、[低音] と [高音] の設定を調整します。
- [ノーマル]
- [ロック]
- [ジャズ]
- [クラシック]
- [ポップス]
- [トランス]

ヒント：音量を最大にしているときに、イコライザーで低音を強調すると、音がひずむことがあります。

6 [ENTER]（入力）ボタンを押して、設定を保存し終了します。

高度な機能

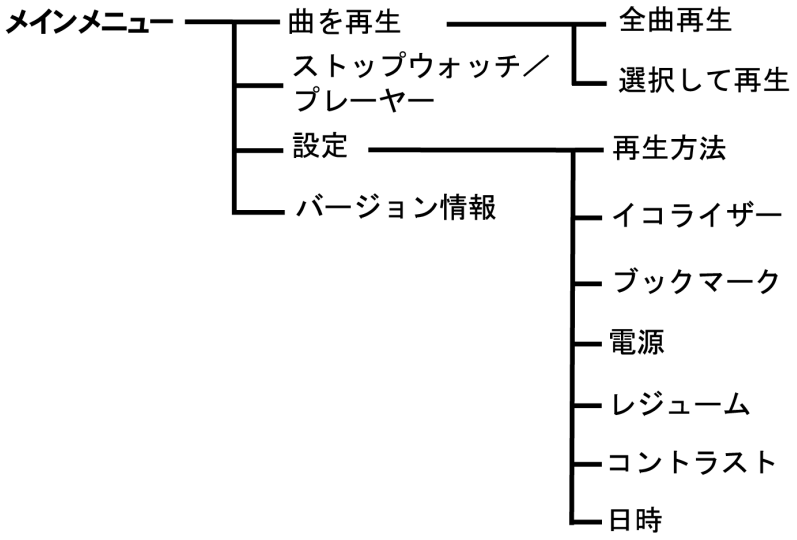
この項では次のメインメニュー設定とオプションについて説明します。

[ブックマーク]
[電源]
[レジューム]
[コントラスト]
[日時]
[バージョン情報]

メニューの操作

ほとんどの場合、次のボタンを押してメニューオプションの切り替えと選択を実行します。

- [MENU]（メニュー）ボタン：メインメニューを表示するには [MENU]（メニュー）ボタンを押します。メニューが既に表示されている場合、[MENU]（メニュー）ボタンを押すとメニューが閉じます。サブメニュー画面では、[MENU]（メニュー）ボタンを押すと、変更内容を保存しないで親メニューに戻ります。メニューオプションを選択または実行する前に [MENU]（メニュー）ボタンを押すと、操作をキャンセルできます。
- ⏯[再生／一時停止] ボタン：⏯[再生／一時停止] ボタンを押すと、メニューまたはダイアログの 1 つ前の項目に移動します。
- ⏩[早送り] ボタン：⏩[早送り] ボタンを押すと、メニューオプションが選択または実行されます。サブメニューで ⏩[早送り] ボタンを押すと、現在のメニューが閉じられ新しいメニューが開かれます。ダイアログ画面で ⏩[早送り] ボタンを押すと、選択したオプションで使用可能な値が順次切り替わります。または、次のフィールドに移動します。
- ⏪[巻戻し] ボタン：メインメニューで ⏪[巻戻し] ボタンを押すと、現在の表示が閉じられます。サブメニューで ⏪[巻戻し] ボタンを押すと、親メニューに戻ります。ダイアログ画面で ⏪[巻戻し] ボタンを押すと、選択したオプションで使用可能な値が順次切り替わります。または、前のフィールドに移動します。
- ■[停止] ボタン：■[停止] ボタンを押すと、メニューまたはダイアログの次の項目に移動します。
- [ENTER]（入力）ボタン：[ENTER]（入力）ボタンを押すと、メニューオプションが選択または実行され、メニューが閉じられます。



ストップウォッチモードでメインメニューを表示した場合、[プレーヤー] というオプションが表示されます。

再生方法（シャッフルとリピート）またはイコライザーのメニューオプションの詳細については、この文のリンクをクリックしてください。本書の再生方法またはイコライザーに関する項にジャンプします。

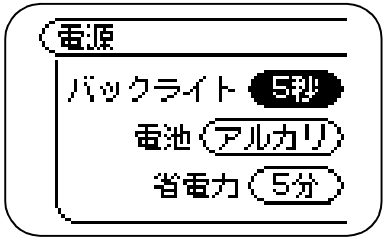
[ブックマーク]

ブックマークは、曲に設定して後でそこに戻ることができる電子的なマーカーです。ブックマークのオプションは次のとおりです。

- [設定] : [ブックマーク] リストが表示されます。ブックマーク番号の 1 つが選択されています。設定済みのブックマークは太字で表示されます。⏩[早送り] ボタンを押すと、ブックマークが設定されプレーヤーモードに戻ります。
- [選択] : ブックマークのリストが表示されます。⏯[再生／一時停止] ボタンまたは■[停止] ボタンを押してリストの必要な項目を探します。⏩[早送り] ボタンを押すと、ブックマークが選択されて再生が開始されます。
- [削除] : ブックマークのリストが表示されます。⏯[再生／一時停止] ボタンまたは■[停止] ボタンを押してリストの必要な項目を探します。⏩[早送り] ボタンを押すと、選択されたブックマークが削除されます。

[電源]

ヒント : 電池を交換した場合は、[電源] 画面で [電池] の種類を選択して、電池アイコンに正確な電池残量が表示されるようにします。



この機能では省電力と表示のオプションを設定します。⏯[再生／一時停止] ボタンまたは■[停止] ボタンを押して項目間を移動します。⏩[早送り] ボタンまたは⏪[巻戻し] ボタンを押すと、各項目の値が切り替わります。[ENTER]（入力）ボタンを押すと、設定が保存され操作が終了します。電源のオプションは次のとおりです。

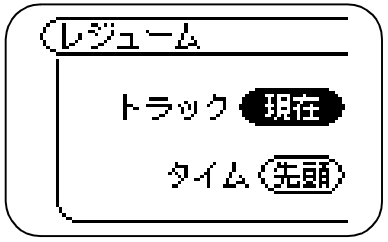
- [バックライト] : [オフ]、[2 秒]、[5 秒]（標準設定）、[10 秒]、[20 秒]、[オン]
- [電池] : [アルカリ]（S10 および S35S の標準設定）、[NiMH（ニッケル水素）]（S50 の標準設定）
- [省電力] : ここでは、プレーヤーの電源がオンで使用されていないときに省電力モードに切り替わるまでの時間を設定します。省電力モード時にはディスプレイに [省電力] という文字が表示されます。どれかボタンが押されると、省電力モードは終了します。省電力のオプションは次のとおりです。[なし]、[1 分]、[5 分]（標準設定）、[10 分]、[30 分]

電池の寿命

[電源] の設定は電池の寿命に影響を及ぼします。たとえば、[バックライト] を [オン]、[省電力] を [なし] に設定した場合、[バックライト] を [オフ]、[省電力] を [1 分] に設定した場合よりも電池の寿命は短くなります。また、[オフ／オン] スイッチを使用して電源をオフ（O）にする代わりに、省電力モードのままにしておくと電池が消費されます。プレーヤーを使用しない場合は、長い時間省電力モードのままにしないで、電源をオフにしてください。再生音量を大き

くしたり、高性能ヘッドホンを使用した場合も、消費電力が大きくなるため、電池の寿命が短くなることがあります。

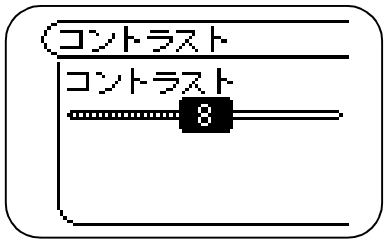
[レジューム]



プレーヤーの電源を入れ直したときに再生を再開する方法を指定します。⏯[再生／一時停止] ボタンまたは■[停止] ボタンを押して項目間を移動します。⏩[早送り] ボタンまたは⏪[巻戻し] ボタンを押すと、各項目の値が切り替わります。[ENTER]（入力）ボタンを押すと、設定が保存され操作が終了します。レジュームのオプションは次のとおりです。

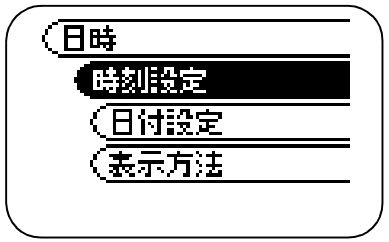
- [トラック] : [1 曲目]、[現在]（標準設定）: 最初の曲に戻るか、再生中だった曲に戻ります。
- [タイム] : [先頭]（標準設定）、[現在] : トラック時間を曲の先頭または再生中だった曲の現在の時間にリセットします。

[コントラスト]



⏩[早送り] ボタンまたは⏪[巻戻し] ボタンを押して [コントラスト] スライダーを調整すると画面のコントラストが変更されますが、操作をキャンセルすると元の設定に戻ります。コントラスト表示のスライダーの値は 0 ～ 15 の範囲です（標準設定は 9）。[ENTER]（入力）ボタンを押して、[コントラスト] 設定を保存し終了します。

[日時]



時刻と日付を設定します。⏯[再生／一時停止] ボタンまたは■[停止] ボタンを押して、[時刻設定]、[日付設定]、[表示方法] のオプションを切り替えます。⏩[早送り] ボタンを押すと、オプションが選択されます。[時刻設定] 画面または [日付設定] 画面では、⏩[早送り] ボタンまたは⏪[巻戻し] ボタンを押して、項目間を移動します。⏯[再生／一時停止] ボタンまたは■[停止] ボタンを押すと、時刻と日付の設定が変更されます。[ENTER]（入力）ボタンを押すと、設定が保存され操作が終了します。[表示方法] 画面では、⏩[早送り] ボタンまたは⏪[巻戻し] ボタンを押して、値を切り替えます。[ENTER]（入力）ボタンを押すと、設定が保存され操作が終了します。時刻のオプションは次のとおりです。

- [時刻設定] : [時]、[分]
- [日付設定] : [日]、[月]、[年]
- [表示方法] :
  時刻 : [12 時間表示]（標準設定）または [24 時間表示]
  日付 : [米国]、[ヨーロッパ]、[日本]

[バージョン情報]

このメインメニューオプションでは次の情報が表示されます。

- [プレーヤー] : モデル番号、ファームウェアバージョン、SONICblue の著作権情報と URL。
- [メモリー] : 内蔵および外部のメモリーの詳細が文字と画像で表示され、プレーヤーに読み込まれたトラックの総数が表示されます。

オーディオ・マネージメント・ソフトウェアの使い方

この項では CD に収録されているオーディオ・マネージメント・ソフトウェアについて簡単に説明します。オーディオ・マネージメント・ソフトウェアの詳細については、各ソフトウェアのオンラインヘルプをご参照下さい。

Rio Music Manager（Windows）

RealOne（Windows）

iTunes（Mac）

Rio Music Manager の使い方（Windows）

Rio Music Manager は Windows 用ソフトウェア CD に収録されています。Rio Music Manager を使用して次のことができます。

- Rio プレーヤーへの音楽の転送
- コンピューター上での音楽の再生
- デジタルオーディオコレクションの整理

注意：Windows 98 または 98SE が動作している PC で Rio Music Manager 再生機能を使用するには、Windows Media Player をインストールする必要があります。

Rio Music Manager の使い方の詳細

ソフトウェアの使い方の詳細については、Rio Music Manager のオンラインヘルプをご参照下さい。

Rio プレーヤーに音楽を転送する

1 Rio Music Manager ソフトウェアを起動します。

2 USB ケーブルを使用して Rio 本体をコンピューターに接続します。

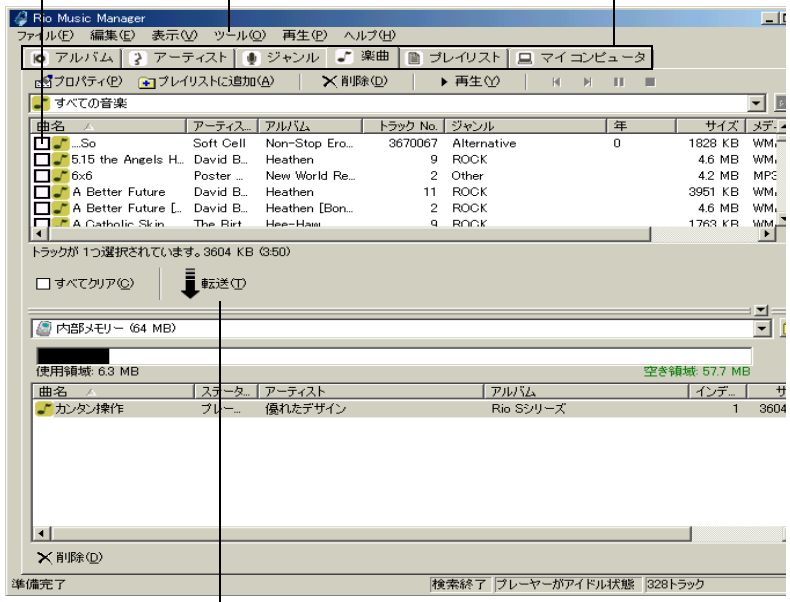
3 Rio 本体の電源をオンにします。

4 Rio Music Manager ソフトウェア画面上部に表示されるタブを使用して、転送する音楽を捜します。アルバム、アーティスト、ジャンル、曲名、プレイリストをキーとして検索します。またはコンピューター上にある曲を検索します。

- アーティスト、アルバム、曲名の左側にあるチェックボックスをオンにして、転送する音楽を選択します。
- すべての曲の選択を解除するには、ウィンドウ中央にある [すべてクリア] チェックボックスをオンにします。

標準設定では、画面下部にプレーヤーの内蔵メモリーの内容が表示されます。画面の中央にあるドロップダウンリストで内蔵メモリーか外部メモリーかを選択できます（外部メモリーカードが装着されている場合）。

5 画面中央にある [転送] をクリックして、選択した音楽ファイルの Rio プレーヤーへの転送を開始します。



Rio Music Manager のメインウィンドウ

RealOne の使い方（Windows）

オーディオ・マネージメント・ソフトウェア RealOne は Windows 用ソフトウェア CD に収録されています。RealOne を使用して次のことができます。

- MP3 などの圧縮デジタルオーディオフォーマットによるオーディオ CD の保存（エンコード）。
- コンピューター上のデジタル音楽の整理。
- Rio プレーヤーへの楽曲の転送。
- コンピューターまたはインターネットにある楽曲の検索。
- カスタム CD の作成（CD 書き込みハードウェアがあり、それがコンピューターでサポートされている場合）。

RealOne の使い方の詳細

ソフトウェアの使い方の詳細については、RealOne のオンラインヘルプをご参照下さい。ヘルプは次のようにして参照できます。

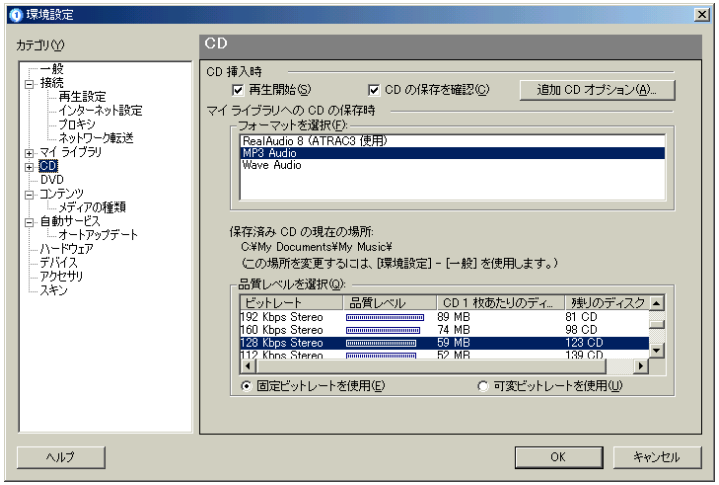
1　ソフトウェアの [ヘルプ] メニューをクリックします。

2　[ヘルプ目次]、[スタートガイド]、[チュートリアル] から選択します。

ユーザー設定

[環境設定] を設定して、エンコードするトラックのサンプルレートや、再生中に自動的にオーディオ CD を保存（エンコード）するかなどを設定できます。[環境設定] の詳細については、RealOne のオンラインヘルプをご参照下さい。[環境設定] ウィンドウを開く方法としては次の 2 つがあります。

- [ツール] メニューをクリックして [環境設定] を選択します。
- RealOne ウィンドウの下部にある [環境設定] をクリックします。

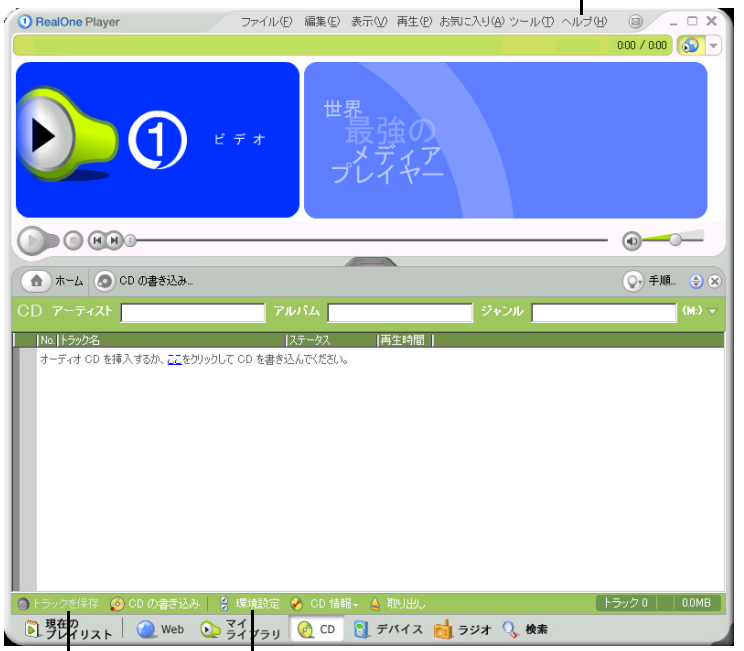


RealOne の [環境設定] ウィンドウ

オーディオ CD を保存する

1 RealOne ソフトウェアを起動します。
2 コンピューターの CD-ROM ドライブにオーディオ CD を挿入します。
3 数秒後、CD とトラックの情報が表示されます。
4 ウィンドウ下部にある [トラックを保存] をクリックします。ダイアログボックスが表示され、個々のトラックを選択したり、[すべて選択] をクリックして全トラックを選択したりできます。
5 選択が完了したら [OK] をクリックします。
6 選択されたトラックの圧縮デジタルオーディオフォーマットによる保存が開始されます。

詳細を知るには [ヘルプ] をクリックします



ユーザー設定を行うときにクリックします

トラックを保存(エンコード)するときにクリックします

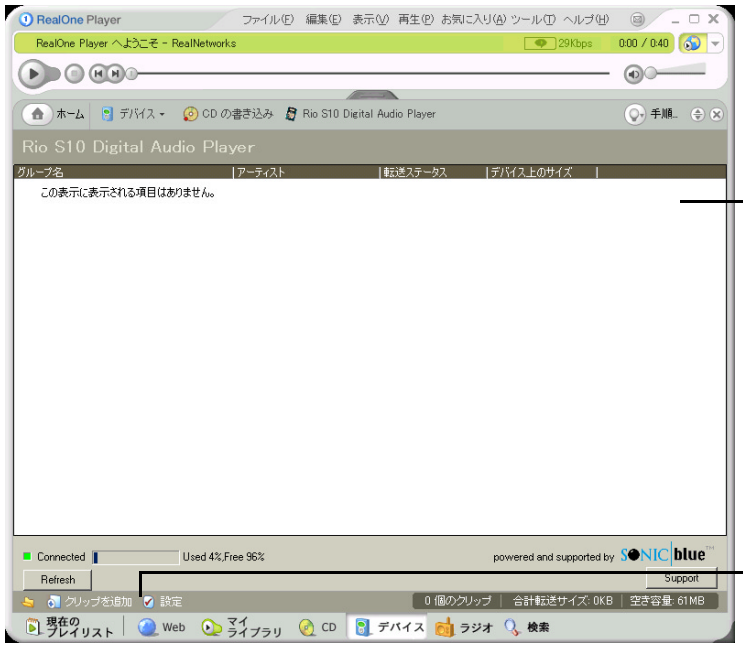
RealOne の CD ウィンドウ

Rio プレーヤーに楽曲を転送する

1 RealOne ソフトウェアを起動します。
2 USB ケーブルを使用して Rio 本体をコンピューターに接続します。
3 Rio 本体の電源をオンにします。
4 RealOne ウィンドウの下部にある [デバイス] をクリックします。[デバイス] ウィンドウが表示されます。
5 転送先のポータブル・デジタル・オーディオ・プレーヤーの名前をダブルクリックします。
6 RealOne ウィンドウの下部にあるコマンドバーの [クリップを追加] をクリックします。[クリップを追加] ウィンドウが表示されます。

注意：転送するトラックを選択して、[マイライブラリ] コマンドバーの [コピー先] をクリックすると、マイライブラリから直接トラック（クリップ）を素早く追加することもできます。

7 ポータブルプレーヤーに転送するトラック（クリップ）を選択します。[クリップを追加] をクリックして転送するトラックを追加して、[クリップを追加] ウィンドウを閉じます。
8 ウィンドウ下部にあるコマンドバーの [Copy files] をクリックして、選択したトラックのポータブルプレーヤーへの転送を開始します。[フィットしない] と表示されたトラックは転送されません。これは、ポータブルプレーヤーに転送するトラックの合計サイズがプレーヤーの空きメモリー容量を超えていることを示しています。



RealOne の [デバイス] ウィンドウ

コマンドバー

注意：転送できるのはプレーヤーがサポートしているオーディオファイルだけです。プレーヤーでサポートされていないファイルを追加しようとした場合、エラーメッセージが表示されます。

iTunes の使い方（Mac）

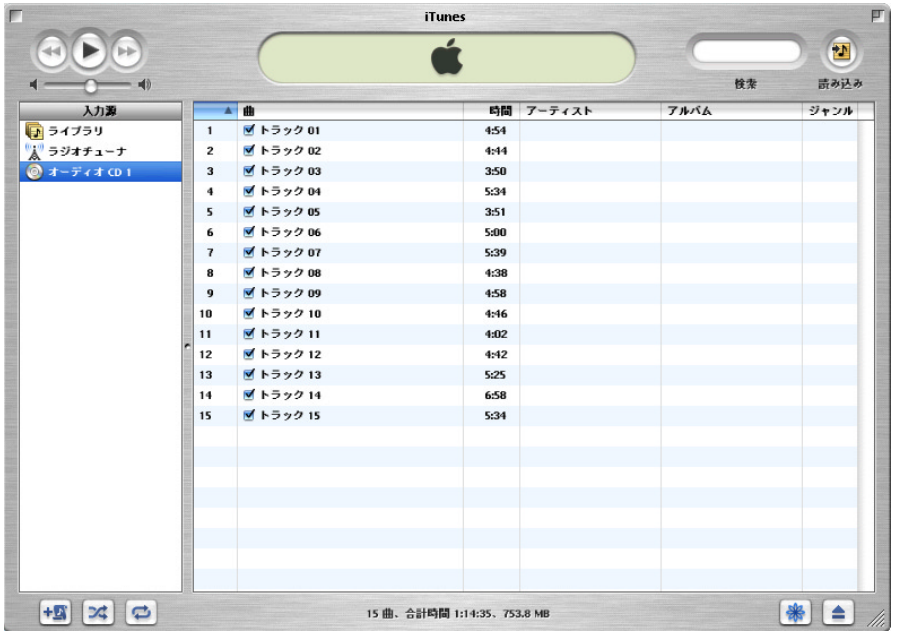
オーディオ・マネージメント・ソフトウェア iTunes は Mac 用ソフトウェア CD に収録されています。iTunes は、Mac を強力なデジタルジュークボックスに変え、使いやすいツールを使用して、オーディオ CD からの音楽の録音（CD を挿入するだけで曲を MP3 ファイルに変換）、コレクション全体の参照、プレイリストの管理、インターネットラジオ局の聴取が可能になります。

iTunes の使い方の詳細について知るには

- ソフトウェアの [ヘルプ] メニューをクリックして [iTunes ヘルプ] を選択します。または、
- iTunes Web サイトを参照します。

CD をエンコードする

1 iTunes ソフトウェアを起動します。
2 Mac の CD-ROM ドライブにオーディオ CD を挿入します。
3 数秒後、iTunes の画面で CD が自動的に開き、トラック名が表示されます。
4 エンコードするトラックの横にあるチェックボックスをオンにします。標準設定では全トラックが選択済みになっています。
5 iTunes ウィンドウの右上にある [読み込み] をクリックします。選択したトラックのエンコードが開始されます。



iTunes の画面

Rio プレーヤーに音楽を転送する

1 iTunes ソフトウェアを起動します。
2 Rio 本体が USB ケーブルでコンピューターに接続されていることを確認します。Rio 本体の電源をオンにします。
3 Rio プレーヤーが iTunes ウィンドウに表示されます。
4 デスクトップから iTunes ウィンドウに音楽ファイルをドラッグします。音楽ファイルの転送中、ステータスバーが表示されます。

デジタル音楽に関する用語集

Bass（低音）

低い音が分布している音域を「Bass」といいます。Bass（低音）のレベルを上げると、低い声やドラムの音などが強調されて聞こえます。Bass（低音）のレベルを上げすぎると、大音量で聞いた場合に、曲によっては音にひずみが生じることがあります。

ビットレート

ビットレート（bps：bit per second）は、デジタル音楽ファイルが 1 秒間に使用するビット数を示します。デジタル音楽ファイルのサイズと音質は、ファイルをエンコードする際に使用するビットレートによって決まります。使用するビットレートが高いほど音質が向上し、ファイルサイズが大きくなります。例えば、128kbps の MP3 形式のデジタル音楽ファイルは、CD の音質とほぼ同じで、1 分間の演奏ごとに約 1MB を使用します。ビットレートが 64kbps の場合は、FM 放送と同程度の音質になりますが、同じ 1MB の容量でほぼ倍（約 2 分）の曲を保存できます。音楽 CD（Red Book）のビットレートは 1.4Mbps です。

Codec（コーデック）

関連技術の分野と種類により、codec にはさまざまな定義があります。デジタル音楽の分野では MP3 形式や WMA 形式などの圧縮デジタル音楽ファイル形式のことを、遠隔通信の分野では伝送データのデジタル－アナログ変換に使用する符号化／復号化チップ（モデムで使用）のことを意味します。また圧縮／圧縮解除アルゴリズムという定義もあります。codec を使用すると、大きなファイルやデータストリームを圧縮して、ネットワーク上での効率的なデータ送信を実現できます。送信されたデータは、使用の際に復号されます。どの codec も似たようなデジタルオーディオの圧縮を実行しますが、圧縮技法はそれぞれに異なります。

Rio プレーヤーは、次のデジタルオーディオ codec をサポートしています。

- MP3
- WMA

エンコード

エンコードは、「リッピングとエンコード」と呼ばれることもあります。エンコードとは、音楽 CD からオーディオデータを抽出し（リッピング）、それを Rio プレーヤーやコンピューターで再生できる MP3 や WMA などの圧縮デジタル音楽フォーマットに変換する（エンコード）ことです。

ファームウェア

ファームウェアとは、ROM（読み取り専用メモリー）に書き込まれたソフトウェア（プログラムまたはデータ）です。ファームウェアはソフトウェアとハードウェアの組み合わせで、コンピューターのオペレーティングシステムに相当します。Rio プレーヤーのファームウェアは、液晶ディスプレイ、codec のサポートから Rio プレーヤーのその他の機能まで、あらゆるものを制御しています。

Rio プレーヤーのファームウェアのアップグレード方法

ID3 タグ

ID3 タグは、エンコードされた MP3 ファイルに含まれ、曲名、アーティスト名、アルバム名、エンコード時のビットレート、演奏時間などのデジタル音楽ファイルに関する情報が記録されています。各トラックの ID3 タグ情報はプレーヤーモード時に画面に表示されます。

MP3

MP3（Moving Pictures Experts Group Audio Layer 3）は最もよく知られた圧縮デジタルオーディオファイルフォーマットです。このフォーマットを使用すると、通常のオーディオファイルの数分の 1 のファイルサイズで、CD に近い音質を実現できます。音楽 CD のオーディオトラックを MP3 に変換すると、ファイルサイズが約 12 分の 1 になり、しかも音質の劣化はほとんど感じられません。このデジタルサウンドのエンコードと圧縮の技術は、Fraunhofer Institut fur Integrierte Schaltungen および Thomson Multimedia によって開発されました。MP3 による圧縮では、人間の耳に聞こえない冗長で不要な部分の情報がすべて削除されます。MP3 によるエンコードは、ファイルサイズが小さい高音質オーディオファイルをインターネット上で転送するのに適しています。

プレイリスト

プレイリストは、曲の一覧を整理して好みの順番で再生するのに使用します。プレイリストを使用すると大量の音楽コレクションの管理が楽になります。

スキン

スキンとは、アプリケーションソフトウェアのコンピューター画面上での見かけを変更する手段です。ソフトウェアによっては、スキンを変更することで、画面の色やウィンドウのデザインを変更できます。画面を単純にするために特定の操作ボタン類を省いているスキンもあります。

ストリーミング

ストリーミング技術を使用すると、音声や映像をコンピューター上にいったん保存しなくても直接インターネット上で再生できます。ファイルのダウンロードが完了するのを待つことなく、すぐに内容を見たり聞いたりすることが可能です。

Treble（高音）

高音が分布している音域を「Treble」といいます。Treble（高音）のレベルを上げると、高音域の音が強調されて聞こえます。

VBR（可変ビットレート）

可変ビットレート（VBR：Variable Bitrate）のエンコードでは、ビットレートを固定しないで楽曲を変換し、複雑な部分は高いビットレートを、曲の中休み部分などは低いビットレートを使用します。

WMA

Windows Media Audio（WMA）は、Microsoft が MP3 に代わる形式として開発した圧縮オーディオフォーマットです。WMA は、MP3 と同等の音質でより優れた圧縮率を実現しており、より多くの楽曲をコンピューターやポータブルプレーヤーに保存できます。

FAQ（よくある質問集）

Rio プレーヤーで使用できる外部メモリーカードのサイズと種類は？

Rio プレーヤーが現在サポートしている MMC メモリーサイズは 8、16、32、64、128MB です。外部メモリーカードの詳細については、SONICblue のサポート Web サイト（www.sonicblue.co.jp/support/）をご参照下さい。

外部メモリーカードの取り付け方法は？

1 Rio 本体の電源をオフにします。
2 本体背面にある電池カバーを取り外します。
3 電池を取り外します。
4 ラベル側が上、切り欠きが右上にくるように外部メモリーカードを持ち、電池室の上方にあるメモリーカードスロットにゆっくりと挿入します。
5 電池を入れ直します。電池をセットする場所に +/- の向きを示す図が記載されています。図をよく確認して正しい向きにセットしてください。
6 電池カバーを取り付けます。

外部メモリーカードの取り外し方法は？

1 Rio 本体の電源をオフにします。
2 本体背面にある電池カバーを取り外します。
3 電池を取り外します。
4 カード底部にある溝に爪をひっかけてメモリーカードをスライドさせて取り出します。

Rio プレーヤーで使用できる電池の種類は？

S10 は 1.5V 単 3 アルカリ乾電池 1 本を使用します。

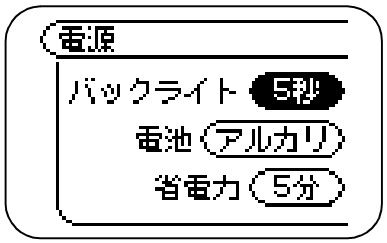
電池を交換した場合は、次の手順に従って [電源] 画面で電池の種類を選択して、電池アイコンに正確な電池残量が表示されるようにします。

1 [MENU]（メニュー）ボタンを押します。
2 ■[停止] ボタンを押して [設定] に移動します。▶▶[早送り] ボタンを押して [設定] を選択します。
3 ■[停止] ボタンを押して [電源] に移動します。▶▶[早送り] ボタンを押して [電源] を選択します。

4 ■[停止] ボタンを押して、[電源] 画面の [電池] 欄に移動します。欄を移動するには、⏯[再生／一時停止] ボタンを押します。

5 ⏩[早送り] ボタンまたは⏪[巻戻し] ボタンを押して、[電池] の値を切り替えます。

6 [ENTER]（入力）ボタンを押して、設定を保存し終了します。



[電源] 画面

Rio プレーヤーのホールド機能とは何ですか？

ホールド機能とは電源の [オフ／オン] スイッチ以外のプレーヤーのボタン類をロックする機能です。これはプレーヤーがどこかにぶつかったり揺れたりする可能性がある場面で役に立ちます。プレーヤーをホールドモードにするには、[MENU]（メニュー）ボタンを押したまま [ENTER]（入力）ボタンを押します。ホールドモード時には、ディスプレイにロックアイコンが表示され、本体のボタンが押されると、ホールドモードであることを示すメッセージが表示されます。

Rio プレーヤーに収録できる曲の量はどれくらいですか？

プレーヤーまたはコンピューターに収録できる曲の量は使用可能なメモリーの量に依存します。次の表に、特定のビットレートで 1 分間のステレオ音楽を収録するのに必要なメモリー量を示します。

表 1: デジタルオーディオの収録に必要なメモリー

ビットレート（kbps）	1 分間のデジタルオーディオを収録するのに必要なメモリー量の目安（MB）
64	0.5
96	0.75
128	1.0
164	1.25
192	1.5

再生時間の計算

注意：ソフトウェアの圧縮アルゴリズムが異なるため、使用するソフトウェアと MP3 ファイルを作成したプログラムによっては、以下の値とは多少異なることがあります。

Rio プレーヤーの実際の再生時間を計算する場合は、次の式を使用します。

Rio プレーヤーの再生時間 = M / (S x 0.439)

M = Rio プレーヤーのメモリーサイズ（MB 単位）。64MB、128MB など。

S = ビットレート（kbps 単位）。128kbps、80kbps など。

MP3 ファイルの音質が高いほどファイルサイズが大きくなり、Rio プレーヤーのメモリーを消費します。たとえば、128kbps で MP3 ファイルをエンコードして 64MB のフラッシュメモリーを搭載したプレーヤーに転送すると、プレーヤーには約 64 分間のオーディオデータを収録できます。64kbps で WMA ファイルをエンコードしてプレーヤーに転送した場合は、約 128 分間のオーディオデータを収録できます。

MP3 と WMA の違いは何ですか？

WMA 形式を使用すると、音質を保ったまま MP3 形式の約半分のファイルサイズまで圧縮することができます。MP3 形式よりも多くの音楽ファイルをコンピューターやポータブルプレーヤーに保存することができます。ただし、WMA 形式を使用できるのは Windows だけです。

Rio プレーヤーのファームウェアのアップグレード方法は？

Web サイトからファームウェアのアップグレードをダウンロードする

1 SONICblue のサポート Web サイトにいきます。

2 ドライバ、ファームウェア、ソフトウェアのページに移動します。

3 Rio プレーヤーの Windows 用または Mac 用ファームウェアの最新アップグレードファイルを選択しコンピューターにダウンロードします。必要ならば圧縮ファイルを展開します。

ヒント：手順と追加情報については、ファームウェアのアップグレードファイルに含まれるテキストファイルを読んでください。

Rio プレーヤーのファームウェアのアップグレード（Windows）

重要：ファームウェアのアップグレードを実行する前に、その他のアプリケーションをすべて終了してください。ファームウェアのアップグレードの実行中は、アップグレードプログラムを終了したり、Rio 本体の電源をオフにしたり、USB ケーブルを抜いたりしないでください。

1 USB ケーブルで Rio 本体をコンピューターに接続します。

2 Rio 本体の電源をオンにします。プレーヤーの画面に [USB 接続済] というメッセージが表示されます。
3 Web サイトからダウンロードしたファームウェアのアップグレードファイルをダブルクリックします。ファームウェアのアップグレードは読み込みに約 30 秒かかります。

Rio プレーヤーのファームウェアのアップグレード（Mac）

重要：アップグレード中は、アップグレードプログラムを終了したり、Rio 本体の電源をオフにしたり、USB ケーブルを抜いたりしないでください。

1 USB ケーブルで Rio 本体をコンピューターに接続します。
2 Rio 本体の電源をオンにします。
3 iTunes のアイコンをダブルクリックします。
4 Rio プレーヤーのアイコンを選択します。
5 iTunes ウィンドウの下部にある **[オプション]** をクリックします。[Rio Settings] ウィンドウが表示されます。
6 [Rio Settings] ウィンドウの **[Upgrade Firmware]** をクリックします。
7 Web サイトからダウンロードしたファームウェアのアップグレードファイルを選択します。
8 **[選択]** をクリックします。

リカバリーモード

注意：リカバリーモードでファームウェアのアップグレードを実行すると、プレーヤーに保存されている曲はすべて削除されます。

ディスプレイが正しく表示されない場合、プレーヤーのファームウェアが壊れている可能性があります。ファームウェアが壊れる原因としてはファームウェアのアップグレードに失敗したことが考えられます。何らかの理由でプレーヤーのファームウェアが壊れた場合は、次の手順に従ってプレーヤーをリカバリーモードで再起動してからファームウェアをアップグレードしてください。

1 本体の電源をオフにします。
2 電池カバーを開いて、電池を取り出します。
3 5 秒間待ってから、電池を再び入れます。電池をセットする場所に記載されている +/- の向きを示す図にあわせて正しい向きにセットしてください。電池カバーを取り付けます。
4 同梱の USB ケーブルで本体をコンピューターに接続します。
5 [MENU]（メニュー）ボタンを押しながら電源をオンにします。
6 [MENU]（メニュー）ボタンは、画面に [UPGRADER] という文字が表示されるまで押し続けます。
7 続いてファームウェアのアップグレードを実行します。

トラブルシューティング

問題	対策
ディスプレイが表示されません。 プレーヤーが動きません。 プレーヤーのファームウェアが壊れています。	まず電池の残量を確認してください。 何らかの理由でプレーヤーのファームウェアが壊れた場合は、次の手順に従ってプレーヤーをリカバリーモードで再起動します。リカバリーモードで再起動したあと、ファームウェアのアップグレードを実行します。 **注意：リカバリーモードでファームウェアのアップグレードを実行すると、プレーヤーに保存されている曲はすべて削除されます。** 1　本体の電源をオフにします。 2　電池カバーを開いて、電池を取り出します。 3　5 秒間待ってから、電池を再び入れます。電池をセットする場所に記載されている +/- の向きを示す図にあわせて正しい向きにセットしてください。電池カバーを取り付けます。 4　同梱の USB ケーブルで本体をコンピューターに接続します。 5　[MENU]（メニュー）ボタンを押しながら電源をオンにします。 6　[MENU]（メニュー）ボタンは、画面に [UPGRADER] という文字が表示されるまで押し続けます。 7　続いてファームウェアのアップグレードを実行します。
電池交換後、Rio プレーヤーが期限付きの曲（セキュアファイル）を再生できなくなりました。	電池交換後は、USB ケーブルで Rio 本体をコンピューターに接続し、電源をオンにして、期限付きの曲を入手したサイトにもう一度接続することをお勧めします。こうすることで Rio 本体の時計が初期化されます。時計が初期化されると、期限付きの曲（セキュアフィル）が正常に再生できるようになります。

問題	対策
CD のエンコードを開始するとコンピューターの画面にエラーメッセージが表示されます。	次のような要因で CD のエンコード処理が妨げられることがあります。 • エンコード処理中の CPU の過負荷。エンコードを開始する前に、他のソフトウェアをすべて終了します。 • 曲のキャッシュ用 RAM 不足。通常、メモリーを大量に消費するアプリケーションが他に実行中でなければ、64MB あれば問題ありません。エンコードを開始する前に、他のソフトウェアをすべて終了します。 • CD-ROM ドライブのファームウェア。CD-ROM ドライブが新しい場合でも、メーカーから新しいファームウェアを入手してアップグレードしないとオーディオ抽出エラーを修正できないことがあります。 • オーバークロック。システムをオーバークロック（定格より高い動作周波数）で動作させると、周辺機器に悪影響が出ることがあります。システムをオーバークロックにしている場合は、通常の動作周波数に戻します。

保証について

同梱の保証書は、ご購入日より 1 年間、本書に記載する条件と内容で本製品の無償修理または交換を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、株式会社ソニックブルー（以下「弊社」）サポートセンターにご連絡ください。弊社サポートセンターは製品の故障の状況を判断し、無償修理または交換の手続きをご案内いたします。同梱の保証書に、購入された販売店でご購入の日付と販売店名を記入してもらうか、購入日の確認できる書類 (シールやレシートなど) を添付し、大切に保管してください。弊社でご購入の日付が確認できない場合、この保証書は無効となります。

（保証の条件と内容）
本製品の取扱説明書や添付の書面、警告ラベルなどの各種注意書きに従った正常な使用状態で本製品が故障した場合は、弊社または弊社の認定代理店からご購入いただいた日より 1 年間、別途定める製品の修理または交換手順により、本製品を無償修理または交換させていただきます。その際、弊社の判断で再生部品を用いる場合があります。保証は本製品を弊社または弊社の認定代理店から直接ご購入いただいた方、及び日本国内に限って適用されるものです。この保証は他人に譲渡することはできません。保証対象はハードウェアのみでソフトウェアは含まれません。本製品使用時に利用されるユーザー側のパソコン、ハードウェア、その他関連システムなどに起因する互換性の問題は保証の範疇に入りません。また、この製品を使用したため、または使用できなかったためにいかなる損害が発生したとしても保証の範疇に入りません。弊社が無償保証の適応を検討するための前提として、保証書および購入先並びに購入日の証明が必要となります。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。なお、修理又は交換時の本製品の発送費用はお客様のご負担、修理品又は交換品の返送費用は弊社の負担となります。

（保証対象外の内容）
故障が次の各項のいずれかに該当する場合は、保証期間内でも保証の対象外となります。

1. 不注意、許可なしで行った修正 / 改造、あるいは弊社から事前承諾を得ずに付加した部品又はインストールしたソフトウェア、ファームウェアが原因となって損傷が生じた場合。
2. 製品の故障、損傷が事故、乱用、誤用、不適切な使用、弊社以外の者によるサービスの結果などに起因する場合。
3. 天災、地変、火災、風水害、異常電圧などの外部要因による故障、損傷。
4. 正常に使用した場合における消耗部品の自然消耗、磨耗、劣化。

（製品保証による修理または交換）
製品の無償修理または交換を受けるためには、製品の返送前に弊社サポートセンターの事前の認定手続きが必要です。弊社サポートセンターによる事前認定手続きのない修理、交換は応じられません。何らかの理由により、修理又は該当製品と同一の製品との交換できない場合、お客様のご希望を確認の上、その後継機種、または弊社の他の製品との交換を持ってこれに換える場合があります。

サポートセンター

よくあるご質問（FAQ）http://www.sonicblue.co.jp/faq/

弊社ウェブページの「サポートセンター」にある「よくあるご質問（FAQ）」のコーナーでは、ユーザーの皆様からお寄せいただいた質問とその回答を紹介しております。一般的な問題のほとんどは FAQ の情報で解決できますので、お問い合わせの前にぜひご参照ください。FAQ で解決できない問題につきましては、サポートセンターへお問い合わせください。
製品に不具合が発生し、修理が必要と思われる場合は、まずサポートセンターへご連絡ください。不具合の内容によっては、修理をしなくても解決できる場合がございます。

サポートセンターへのお問い合わせ方法

製品とご使用環境に関する＜サポートに必要な情報＞が必要となります。お問い合わせの際にお知らせください。これらの情報が不足している場合、対応に時間がかかる場合がございます。

＜サポートに必要な情報＞

- ご使用の製品名 「Rio S10」
- 本体裏面に記載されているシリアルナンバー（S/N）とパーツナンバー（P/N）
- ファームウェアのバージョン
- 再生した音楽ファイルのデータ形式（WMA、MP3）
- 音楽ファイルを作成する際に使用したソフトウェアの名称（RealOne、iTunes など）
- 具体的なお問い合わせの内容（行った操作、手順、発生した不具合の状況について詳細をお知らせください。
  また、エラーメッセージなどが表示されている場合は、メモをとってお知らせください。）

状況によっては、以下の情報が必要になる場合もあります。）

- パソコンのメーカー名、機種名（自作パソコンの場合は、マザーボードおよび CPU の名前）
- OS の種類とバージョン

＜お問い合わせ先＞

ウェブページアドレス	http://www.sonicblue.co.jp/support/
電子メール	support-jp@sonicblue.com
電話	0570-00-2111
電話受付時間	平日（月～金曜日） 午前 9:30 ～ 12:00 午後 1:00 ～ 5:30

索引

E
[ENTER]（入力）ボタン 4
EQ 13
F
FAQ 25
I
ID3 タグ
　定義 24
iTunes ソフトウェア 22
L
LCD 6
M
Mac ソフトウェア 22
[MENU]（メニュー）ボタン 5
MP3 24
R
RealOne ソフトウェア 19
Rio Music Manager ソフトウェア 17
U
USB 接続 9
W
WMA 24
い
イコライザーメニュー 13
インストール、ソフトウェア 8
え
エンコード
　CD（Mac）22
　CD（Windows）20
　定義 23
お
オーディオファイルサイズ 23
オーディオ・マネージメント・
ソフトウェア 17
お使いになる前に 8
[オフ／オン] スイッチ 5
音楽の再生 10
[音量 +] ／ [音量 -] ボタン 5
か
外部メモリーカード 25
可変ビットレート（VBR）24
く
崩れた表示のトラブルシューティング 29
こ
高音 24
コーデック
　MP3 24
　WMA 24
　定義 23
[コントラスト] メニュー 16
さ
[再生／一時停止] ボタン 4
再生モード 6
サポートセンター 32
し
シャッフル再生 12
商標と著作権 3
す
スキン 24
ストップウォッチ 11
ストラップホルダー 5
ストリーミング 24
せ
セットアップ方法 8
そ
ソフトウェアのインストール 8
た
タイマー 11
ち
著作権と商標 3
て
低音 23
[停止] ボタン 4
ディスプレイ 6
テクニカルサポート 32
[電源] メニュー 15
転送、楽曲（Mac）22
転送、楽曲（Windows）21
電池カバー 4
電池の交換 25
電池の寿命 15
電池の取り付け 8
と
動作しないプレーヤーの
トラブルシューティング 29
取り付け、電池 8
に
[日時] メニュー 16
は
[バージョン情報] メニュー 16
[早送り] ボタン 4
ひ
ビットレート 23
ふ
ファームウェア
　アップグレード 27
　定義 23
[ブックマーク] メニュー 15

プレイリスト 24
プレーヤーモード 10
ほ
ホールドモード 12
ホールドモードの設定と解除 12
保証 31
保証について 31
ボタンとコントロール 4
ま
[巻戻し] ボタン 4
マルチファンクション端子 5
め
メモリーカード 25
メモリーカードの取り付け 25
メモリーカードの取り外し 25
よ
よくある質問 25
よくある質問集 25
ら
ラップタイム 11
ランダム再生 12
り
リカバリーモード 28
リッピングとエンコード 23
リピート再生 12
リピートモードとシャッフルモード 17
れ
[レジューム] メニュー 16
ろ
ロック 12